

ASIA AGRI

外国人技能実習制度活用のご案内



アジアアグリ協同組合 九州支部

経営理念



私たちの WIN-WIN-WIN とは、
外国人、受入先企業、
そして私たち自身の調和を保ちつつ、
真摯に真剣に仕事に取り組むことを通じて、
母国、日本、地域を発展させることにより
豊かな世界を追求していくことです。



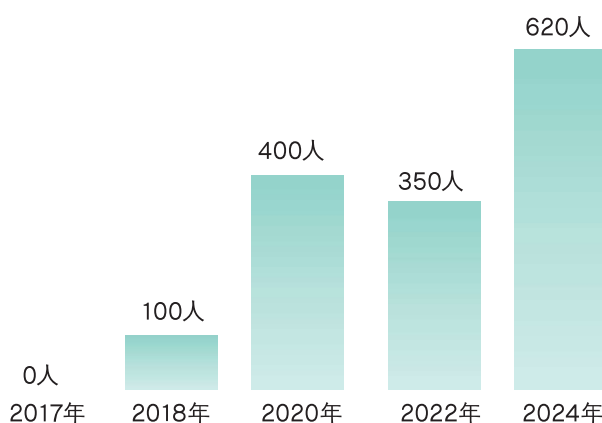
実績

※2024年9月時点

受入れ人数

1,000名以上

監理人数



契約企業数

160社以上



在留資格「技能実習」について

技能実習制度は、発展途上国の人材に日本の技術や知識を学んでもらい、自国の経済発展に寄与することを目的とした制度です。この制度を通じて、技能実習生は日本の企業で一定期間（通常は3年から5年）働きながら、技術を習得します。ただし、実習生は「学ぶ」立場であり、日本での労働はあくまで技能習得が目的とされていますが、日本企業にとっても若い人材が就労し生産性の向上につながる、両国にとって互いの利益を共有できる仕組みです。

check



実習を行うための在留資格



実習期間には制限がある



年間の受入れ人数には制限がある



待遇は原則日本人と同じ



実習できる職種・作業が明確に決められている

技能実習は、実施する企業の負担と責任の下に行われる制度です

受入れ期間について

受入れ期間は 最大5年

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
技能実習 1号	技能実習 2号		技能実習 3号	

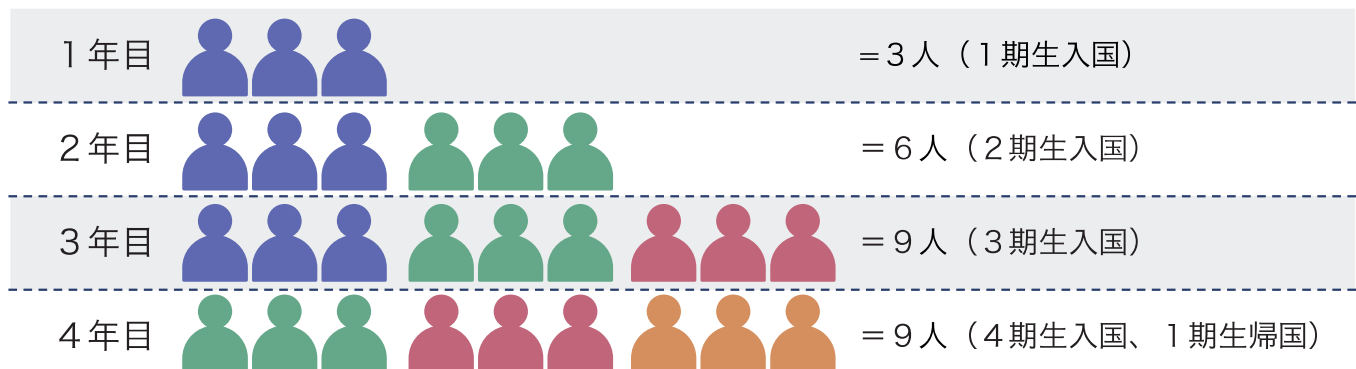
※職種によっては3号の適用なし。

受入れ人数枠について

年間の受入れ人数には制限がある

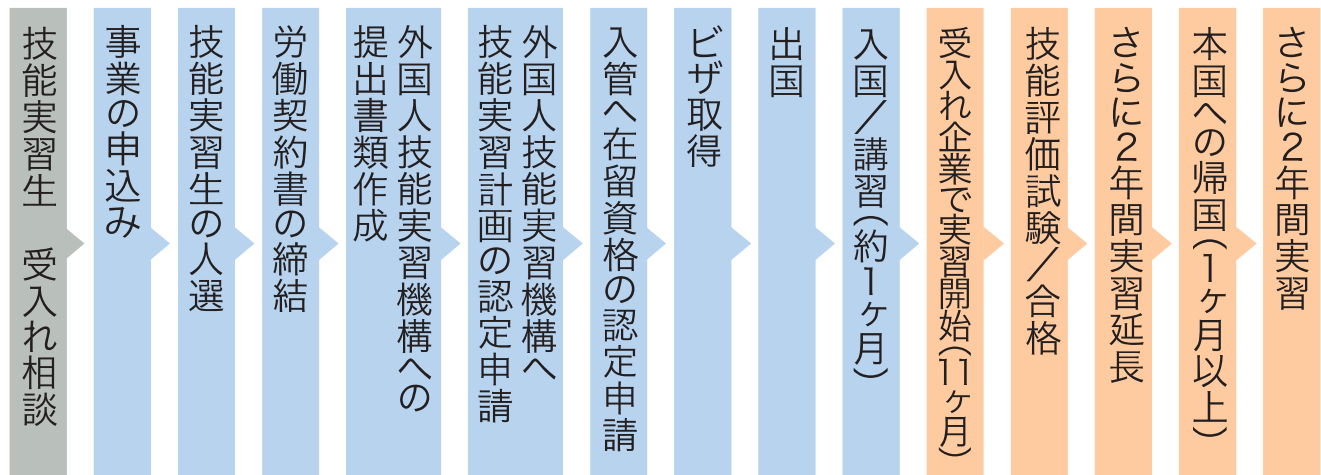
常勤職員数	30人以下	40人以下	50人以下
年間受入れ可能 技能実習生数	3人まで	4人まで	5人まで

例えば常勤職員数が30人以下の企業の場合
1年間に受け入れることのできる外国人技能実習生は3人まで



※介護職種は、別途制限あり。

外国人技能実習生受入れの流れ



受け入れが可能な国



ミャンマー



インドネシア



ベトナム



フィリピン

受け入れ可能な職種



農業



溶接



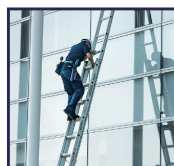
林業



工業包装



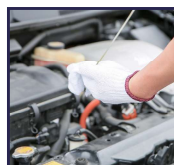
建設



ビル
クリーニング



食品製造



自動車整備



繊維・衣類



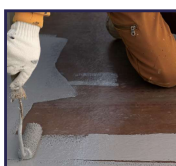
宿泊



機械・金属



介護



塗装



木材加工

写真はイメージです。

対応可能な在留資格

- ☒ 技能実習
- ☒ 特定技能
- ☒ 特定活動
- ☒ 技術・人文・国際業務

グループ企業に登録支援機関や、
行政書士法人もあるため、
幅広く対応可能です。

企業情報

私たちアジアアグリ協同組合は2003年に設立され、本部は2004年、支部は2017年から技能実習に関わる活動を開始いたしました。現在、日本は人口減少や労働力不足といった深刻な問題に直面しており、外国人との共生が避けては通れない課題となっております。

私たちは「技能実習」や「特定技能」などの制度を活用し、技術を学びたい、働きたいと願う海外の若者たちを支援するとともに、そうした人材を求める日本の企業様をサポートしております。

活動開始後、多くの企業様に支えていただきながら、日本で働く外国人の笑顔や必死に学ぼうとする真剣な眼差しに触れ、この制度がより多くの企業様で正しく活用されればと願うばかりです。

今後もWIN-WIN-WINの理念のもと、外国人と企業様の双方にとって最大限のメリットが得られる未来を実現すべく、スタッフ一丸となって歩んでいく所存です。

引き続きご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



アジアアグリ協同組合
九州支部 支部長

塚本 信也

About us

名称	アジアアグリ協同組合
設立	2003年6月19日
所属団体	東京都中小企業団体中央会
許可省庁	関東経済産業局・関東地方整備局・東京都
所在地	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町11-5 ACN日本橋小網町ビル4階
監理団体の許可	一般監理事業

アジアアグリ協同組合

九州支部

〒890-0046 鹿児島市西田 2-2-18

TEL:099-295-6059

FAX:099-295-6002

<https://asia-agri.org/>



アジアアグリ協同組合 九州支部

